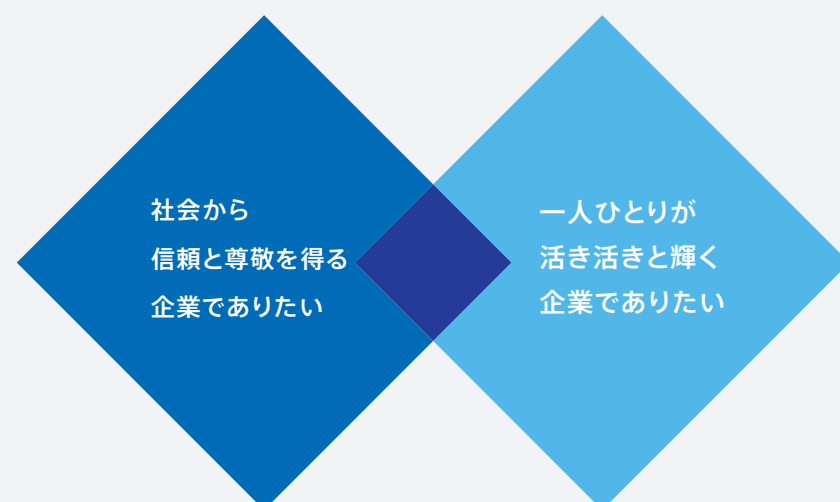


## 旭有機材グループ行動規範



## 旭有機材グループで働く私たちが 実践すべきこととその心がけ

### 実践すべきこと

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 価値創造と社会貢献             | 2. 社会的規範の遵守              |
| 3. 公正な取引の実施              | 4. 環境・安全・健康への配慮          |
| 5. 人権の尊重・健全な職場環境づくり      | 6. 経営の透明性の確保とリスク管理への取り組み |
| 7. 会社財産の適正な管理と知的財産の保護と尊重 | 8. 情報の保護・管理              |

### 心がけ

- [ 誠実であること ]
- [ 公平・公正であること ]
- [ 多様な価値観の存在を受け入れること ]

## 行動規範

# 1. 価値創造と社会貢献

旭有機材グループは、社会と調和し、時代の求める新しい価値を創造することにより、お客様、株主などのすべてのステークホルダーと従業員、そして社会全体の幸せの実現に努力し、社会貢献にも積極的に取り組みます。

## 1 新しい価値創造への挑戦

私たちは、常に将来の社会が必要とするものに目を向け、それを実現するために独自の技術力を高め、今までにない新しい価値創造に果敢に挑戦します。



## 2 お客様のニーズに即した優れた商品・サービスの提供

私たちは、お客様とのコミュニケーションを大切にし、お客様の要望や期待を的確に把握するとともに、常に変化する社会の期待水準を意識しながら商品・サービスの開発・改良を行い、お客様のニーズに即した優れた商品・サービスをタイムリーに提供します。



## 3 国際競争力のあるグローバルな事業展開

私たちは、国際競争力のある商品によるマーケティング戦略を構築して、グローバルな事業展開を図り、世界の人々の豊かなくらしに貢献します。



## 4 商品およびサービスの安全・品質の保証

私たちは、安全で高品質な商品およびサービスの提供を行うために、品質マネジメントシステムと品質保証の継続的な改善を徹底します。

また、商品およびその使用方法に関する情報は、正確に、分かりやすい表示や記載で提供し、事故やトラブルの未然防止を図ります。万一、事故やトラブルが発生したときは、迅速かつ適切に対応します。



## 5 社会への貢献

私たちは、旭有機材グループが企業活動を行う地域社会と積極的に関わりを持つとともに、企業活動を通じて、また、人的・物的資産を活用して社会への貢献に努めます。



# 2. 社会的規範の遵守

旭有機材グループは、良識ある企業市民として、法令等を遵守することはもとより、各国・地域の文化、慣習を尊重して企業活動を行います。

## 1 法令遵守

私たちは、旭有機材グループのグローバルな企業活動に適用される関係法令や国際的な原則、ならびに本規範をはじめとする社内規定を正しく理解して、これらを遵守し、企業活動が正常な商習慣と社会倫理に適合したものとなるように行動します。



## 2 正確かつ適正な会計処理

私たちは、財務・税務会計の正確かつ適正な処理を行い、財務報告の信頼性を確保します。



## 3 反社会的勢力への対応

私たちは、社会の秩序や安全に悪影響を及ぼす反社会的勢力とはいかなる関係も持たず、断固たる態度で対応します。



## 4 輸出関連法規の遵守

私たちは、すべての貨物・役務の輸出やこれらに関連する技術情報の開示に際し、適用される輸出関連法規を遵守します。



## 5 インサイダー取引の禁止

私たちは、職務や取引に関連して知り得た、旭有機材グループや他社の未公開情報を利用した株式の売買などのインサイダー取引に該当する行為を行いません。また、家族を含めた第三者にインサイダー情報を漏えいしたり、株式などの売買を推奨したりしません。



## 行動規範

# 3. 公正な取引の実施

旭有機材グループは、取引先や同業他社等との関係において、不当あるいは不正な手段による利益追求を排除し、公正な取引を行います。

## 1 公正な取引

私たちは、すべての取引先との関係を常に透明で公正なものとし、日本の独占禁止法や各国の競争法などの関係法令を遵守した取引を行います。また、同業他社との関係においては、談合・カルテルなどの公正で自由な競争を阻害する行為、またはそのような疑いを招く行為を行いません。



## 2 購入先・協力会社との取引方針

私たちは、購入先・協力会社と常に対等、公正な立場で接することとし、私情をはさまない合理的判断に基づいて旭有機材グループの利益を確保しつつ、購入先・協力会社から高い信頼が得られるよう努めます。購入先・協力会社との取引は、日本の下請法や各国の関係法令および契約に従って誠実かつ公正に行います。



## 3 接待・贈答等への対応

私たちは、取引先等からの社会的儀礼の範囲を超えた接待・贈答を固辞します。また、議員や官公庁、自治体、政府系企業などの役職員、ならびに国際商取引における外国公務員に対する贈賄行為、営業上の不正な利益を得ることを目的とした接待・贈答等の行為を行いません。



# 4. 環境・安全・健康への配慮

旭有機材グループは、安全を最優先に考えた経営を行うとともに、人々にとってかけがえのない地球環境を保全していくために、企業としての責任を強く自覚し、製品の開発・製造・廃棄後の処理を含め、環境・安全・健康に配慮した企業活動を実践します。

## 1 環境保護活動への取り組み

私たちは、環境保全に適用される法令を遵守するとともに、会社が定めた環境方針や管理プログラムに従って行動し、地球温暖化防止をはじめとする環境保護活動に積極的に取り組みます。



## 2 安全の最優先と安心できる職場環境づくり

私たちは、安全管理に係る法令・諸規則や社内ルールを理解し、これを遵守することを最優先に考え、行動します。また、担当業務の効率性・生産性の向上を努めることで、過重労働を防止し、心身ともに安心して働くことのできる心理的安全性の高い職場環境を築きます。



## 行動規範

# 5. 人権の尊重・健全な職場環境づくり

旭有機材グループは、あらゆる企業活動において、すべての人々の人権を尊重します。  
また、社内で働くすべての仲間の人格と個性を尊重し、嫌がらせやいわれのない差別を受けることのない働きがいのある健全な職場環境づくりに努めます。

### 1 差別の禁止

私たちは、個人の基本的な人権と多様性（ダイバーシティ）を尊重し、あらゆる企業活動において、国籍・出自・人種・民族・宗教・性別・思想・年齢・身体的特徴・性的指向・雇用形態・契約形態その他を理由とする差別を行わず、また容認しません。



### 2 ハラスメント行為の禁止

私たちは、セクシャルハラスメント、マタニティー・育児ハラスメント、パワーハラスメントなどのあらゆる形でのハラスメント行為を禁止し、こうした行為に断固たる態度で対応します。



### 3 自由闊達で風通しの良い職場風土の醸成

私たちは、多様な個性を持つすべての人が、率直に意見や行動を示せるよう、お互いの考え方や立場を尊重し、自由闊達で風通しの良い職場風土の醸成に努めます。



### 4 プライバシーの保護

私たちは、職場や業務を通じて知り得た他者の個人情報を、本人の同意なしに社内外に開示しません。



# 6. 経営の透明性の確保とリスク管理への取り組み

旭有機材グループは、株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを図り、企業情報を積極的かつ適正に開示します。  
また、想定されるリスクの極小化と有事の際の危機対策に積極的に取り組みます。

### 1 株主・投資家の皆様からの信頼

私たちは、健全で透明性が高い企業経営に努め、株主・投資家の皆様に信頼される企業であり続けることをめざします。  
また、株主・投資家の皆様に対する企業情報の開示は、関係法令等に従い、正確な情報を適時適切に、かつ公平な方法により発信します。



### 2 リスク管理への取り組み

私たちは、事業環境リスク、災害リスク、戦略リスク、コンプライアンスリスクをはじめ、旭有機材グループにおけるさまざまなリスクを算定・評価し、適切な対策を講じます。万が一、リスクが顕在化し、危機が発生した際には、社内規定や定められた手順に従い、迅速かつ適切に対応します。



# 7. 会社財産の適正な管理と知的財産の保護と尊重

旭有機材グループは、会社の有形・無形の財産を適正に管理し、  
会社財産の価値を守るとともに、他者が保有する知的財産を尊重します。

## 1 会社財産の適正な管理と使用

私たちは、有形・無形の会社財産を社内規定に従って適正に管理し、私的目的や不正目的のために使用しません。



## 3 会社の信用・ブランドの維持

私たちは、会社の信用やブランドが重要な無形の会社財産であると認識し、これらを損なう行為はしません。



## 2 知的財産の保護と尊重

私たちは、旭有機材グループの技術ノウハウなどの知的財産を適正に管理し、他者に侵害されないよう、その保護を図ります。また、同時に、他者が保有する知的財産を尊重し、これを侵害するような行為を行いません。



# 8. 情報の保護・管理

旭有機材グループは、情報セキュリティの確保をはじめ、  
個人情報の保護や適正な文書管理を徹底します。

## 1 情報セキュリティに関する ルールの理解と遵守

私たちは、情報セキュリティに関する法令・社内ルールを理解し遵守するとともに、情報資産を適正に管理します。万一、事故が発生した場合は、上司・関連部門に直ちに連絡し、その指示に従います。



## 3 文書・データの適正な管理

私たちは、業務上作成・受領する会社情報や文書・データはすべて会社に帰属することを認識し、法令・社内ルールに従って適正に管理します。



## 2 個人情報の適正な管理

私たちは、個人情報の利用目的を明確にし、その目的の範囲内かつ適正な方法で個人情報を利用・保管します。また、法令で定められている場合や本人の了解を得た場合を除き、第三者に個人情報を提供または開示しません。



## 4 情報発信の制限

私たちは、公衆の場において機密情報を含む会社業務に関する話をすることや、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等において許可なく会社業務に関する情報発信や社会から誤解を招く情報発信は行いません。

